

Beethoven The Complete Piano Sonatas

日本ベートーヴェンクライス後援

第8回

幻想

ソナタ全曲最終回、ベートーヴェンの真髓が今ここに

ベートーヴェン ピアノ・ソナタ全曲演奏会

鐵百合奈

Yurina Tetsu

program

- L.v.ベートーヴェン:
ピアノ・ソナタ 第13番 変ホ長調 Op.27-1
- ピアノ・ソナタ 第14番「月光」嬰ハ短調 Op.27-2
- ピアノ・ソナタ 第25番ト長調 Op.79
- ピアノ・ソナタ 第32番ハ短調 Op.111

追加公演

2022年 2月19日 (土) 17:30 開場/18:00 開演

残席僅少

2022年 2月20日 (日) 17:30 開場/18:00 開演

入場料：会員3,500円(座席指定可) / 一般4,000円 / 学生2,000円(全席自由席)



全曲プロジェクト第2弾

●ご予約・お問い合わせ 株式会社 ILA (美竹清花さん) 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)、070-2168-8484 (時間外可) Webサイト: [2/19] <https://bit.ly/32a6XJb> [2/20] <https://bit.ly/3qekoQg>

鐵百合奈ベートーヴェンピアノ・ソナタ全曲、注目の第8回!

2022年2月20(日) 17:30 開場/18:00 開演
 ◇追加公演◇19日(土) 17:30 開場/18:00 開演
【入場料】
 会員 3,500円(座席指定可)/一般 4,000円/
 学生 2,000円(全席自由席)

【当日プログラム】

ピアノソナタ 第13番 変ホ長調 Op.27-1
 ピアノソナタ 第14番「月光」嬰ハ短調 Op.27-2
 ピアノソナタ 第25番ト長調 Op.79
 ピアノソナタ 第32番 ハ短調 Op.111
 <プログラム>

2019

第1回「受苦」 2019年2月17日(日)
 第1番、第12番「葬送」、第22番、第23番「熱情」
第2回「あこがれ」 2019年6月16日(日)
 第2番、第15番「田園」、第27番、第28番
第3回「構築を求めて」 2019年9月8日(日)
 第3番、第6番、第11番、第21番「ワルトシュタイン」

2020

第4回「悲しみ」 2020年2月23日(日)
 第4番、第5番、第8番「悲愴」、第26番「告別」
第5回「精神」 2020年12月6日(日)
 第7番、第19番、第20番、第29番「ハンマークラヴィア」

2021

第6回「歌のかなた」 2021年4月25日(日)
 第9番、第10番、第24番「テレーゼ」、第30番
第7回「いずこへ」 2021年12月5日(日)、7日(火)
 第16番、第17番「テンペスト」、第18番「狩り」、第31番

2022

第8回「幻想」 2022年2月19日(土)、20日(日)
 第13番、第14番「月光」、第25番、第32番

「幻想」と題した最終回では、第13番、第14番「月光」、第25番「かっこう」、第32番を取り上げます。
 第13番と第14番は2曲セットで作品27としてまとめられ、ベートーヴェン自身によって「幻想曲風ソナタ」と名付けられ出版されました。ここでの「幻想曲」とは、即興的な楽想が次から次へと自由に書かれる曲の形態をあらわします。つまり、「幻想曲風ソナタ」は、ピアノソナタでありながら曲の形式から自由になった、新しいジャンルを示すタイトルとなっています。ベートーヴェンはピアノソナタの新しい姿を、この作品27の2曲に求めたのです。「幻想曲(ファンタジー)」とは曲のスタイルの名前ではありませんが、自由な形式の楽曲を示すものは他にもたくさんあります。「狂詩曲(ラプソディー)」、「奇想曲(カプリッチョ)」など。ここでベートーヴェンが「幻想曲」を選択したことには意味があり、形式からの解放と幻想性の内包を同時に目指したと言えるでしょう。
 25番「かっこう」は、ベートーヴェンによってソナチネと題された易しいソナタで、かっこうの鳴き声などを通して、素朴な自然が描かれます。「自然」というキーワードは、前々回第30番においても重要でした。前回の31番は神との対話(第3楽章の「嘆きの歌」には、人間の声が印象的に書かれています)。そして今回の32番では、ベートーヴェンは「神の声」を聴いています。
 「幻想」と「神の声」——ベートーヴェンがピアノソナタで表現しようとした音楽の真髄に、ついに迫ることが出来ます。ベートーヴェンのピアノソナタ全曲演奏会シリーズの最終回、どうぞ最後までお付き合いください。
 (鐵百合奈)



◎林喜代種

鐵百合奈 (TETSU Yurina) Piano

2019年、N&FよりCDデビュー。2021年には2枚目のCD「シューマン」をリリースし、「レコード芸術」で準特選盤、毎日新聞や「音楽現代」などで特薦盤、推薦盤に選ばれる。

2019年よりベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏シリーズを開催、NHKからドキュメンタリーが放映される。

多くのリサイタルを開くほか、読売日本交響楽団、東京交響楽団、広島交響楽団などオーケストラとの共演も多い。

第86回日本音楽コンクール第2位、若谷賞(聴衆賞)、三宅賞、第4回高松国際ピアノコンクール審議員特別賞、第20回日本クラシック音楽コンクール高校の部第1位、グランプリ。第11回大阪国際音楽コンクール、第14回ローゼンストック国際ピアノコンクール、各第1位、2015年、皇室内桃華楽堂において御前演奏を行う。2017年度香川県文化芸術新人賞受賞。

ヤマハ音楽振興会、よんでん文化振興財団、若谷時子 Foundation for Youth、宗次エンジェル基金より、奨学金の助成を受ける。

学術面では、論文「『ソナタ形式』からの解放」で第4回柴田南雄音楽評論賞(本賞)を受賞、翌年「演奏の復権:『分析』から音楽を取り戻す」で第5回同本賞を連続受賞。

東京藝術大学附属音楽高等学校、同大、同修士課程、同博士後期課程を修了、論文「演奏解釈の流行と盛衰、繰り返される『読み直し』:18世紀から現在に至るベートーヴェン受容の変遷を踏まえて」で博士号を取得。

2020年より桐朋学園大学院大学専任講師に就任。



世界に通用する才能溢れる
 「トップアーティストが
 続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしのぐ
 生演奏の醍醐味、
 一期一会で味わう圧倒的な臨在感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
 こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。
 美竹清花さんが追求する“本物の音楽”は、
 演奏者と参加者とわたしたちの、
 三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき
 サロン・メンバーズ
 追加募集中!



誕生。
 クラシック音楽サロン、
 宮益坂、
 渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ

株式会社 ILA (美竹清花さろん)
 東京都渋谷区渋谷 1-12-8 (〒150-0002)
 ☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)
 070-2168-8484 (時間外可)
 Fax 03(3409)0188

